

# ベトナム

～いちょう団地の歴史・食文化



# ベトナムの基本情報

- 人口 9554万人
- 面積 331,200km<sup>2</sup>
- 人口密度 391.14人/km<sup>2</sup>

## 日本

- 人口 1億2680万人
- 面積 378,000km<sup>2</sup>
- 人口密度 335人/km<sup>2</sup>

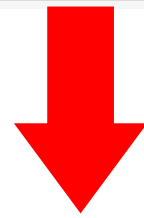


# いちよう団地

## 〈基本情報〉

- 3600戸からなる大型団地
- 横浜市側→48棟、大和市側→31棟
- 1971年に入居開始 →当初は日本人のみ
- 現在は東南アジア、中国、南米を中心に11ヶ国の人々が住んでいる。  
→2544人（団地全体の24%）

# ～実地調査～



# なぜ外国人が多い??

A. インドシナ難民の定住促進センターが大和市市内にあるから。



いちよう団地は...

- センターから近い!
- 居住料が安い!
- 入居募集が多かった!

多文化な街に!

# 歴史的経緯

○もともとは、「定住者」と「永住者」が多かった。

→現在では、短期型滞在者（留学や技能実習）が増加。

～定住者・永住者の来日～

1960～70年代初頭にやってきた旧南ベトナムからの留学生が、75年のベトナム戦争終結後、日本に留まったのがはじまり。

○短期型滞在者の来日

→ドイモイ（刷新）政策が出された1986年以後

# 在留資格別人数

在留ベトナム人（総数）…267,984人

1.留学（72,268人、26.96%）

2.技能実習2号□（63,909人、23.84%）

3.技能実習1号□（57,618人、21.50%）



在留ベトナム人の6割以上が  
留学・技能実習生！！

# 食文化

## ・特徴

- ✓ 日本の食文化によく似ている  
(箸・茶わん、米・麺・餅など)
- ✓ 中国、フランスなどの影響を受けている  
(醤油、コーヒー、サンドイッチ)
- ✓ 地域によって特色が異なる



# ベトナム料理 in いちよう団地

**SAI GON**

**TANH HA**



# まとめ

- いちょう団地はインドシナ難民の定住センターがあるため多文化な街に
- 元は「定住者」や「永住者」が多かったが現在は短期型滞在者が増加している
- 日本食と似ていることもあり食にはあまり困ってはいない

# これからの課題

- いちょう団地の日本人居住者は高齢で、  
反対に外国人居住者は若い世代が多く交流  
が少ない
- 子供に日本語を教えるボランティアが少ない
- 自治会では対応できない問題に対応してくれる人材(弁護士など)の不足

# 参考文献

(moonwater.org/beautiful/town/20141207icho/index.htm)

(<https://qpf.jp/2657/>)